

平成30年度「CUPAL優秀活動賞」

平成30年度の「CUPAL優秀活動賞」は、
下記の4名が受賞致しました。

京都大学 助教 村井 俊介（共同研究先：物質・材料研究機構）

研究テーマ

「新材料・新構造で拓くプラズモニクス新展開」

北海道大学 准教授 安田 友洋（共同研究先：産業技術総合研究所）

研究テーマ

「イオン液体／固体界面を用いた触媒反応プロセスの開発」

北海道大学 助教 磯野 拓也（共同研究先：物質・材料研究機構）

研究テーマ

「糖鎖含有ブロック共重合体が形成する自己組織ナノ構造に関する基礎研究と
ナノ構造材料への応用」

筑波大学 助教 佐田亜衣子（共同研究先：産業技術総合研究所）

研究テーマ

「糖鎖プロファイリング技術を利用した幹細胞老化マーカーの同定とその応用」

令和元年6月5日に産業技術総合研究所で開催された
第4回N.R.P成果発表会後に、授賞式が行われました。



北海道大学 安田准教授



北海道大学 磯野助教



筑波大学 佐田助教



京都大学 村井助教